

議事録

会議名：第47回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2014年5月17日PM2時00分より
- 場所：愛媛県武道館・1階主道場 役員・審判員控室
- 構成員：38名
- 参加者：湯村正仁、渡邊道德、木原資裕、榊 康守、河内 泉、大城戸功、草間益良夫、山神眞一、村井慎治、石井博貞、香川直己、廣畑栄三、宮本理幸、矢野宏光、青木亮祐、氏部崇之、山田真理子、新濱華帆、高木春香、井手隆介、野中慧吾、井内香里、磯邊夏紀、大河優志郎、松川旭仁、岡本修司、小山 董（以下委任状により出席 と見做す）、小倉 肇、藤原崇郎、福井悦郎、境 英俊、竹内善一、矢野嵩晃、村上哲彦、城山太一、渡辺健史、安部一希、河相直幸、以上38名、欠席者：0名

オブザーバーとして、宮川 健

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
青木亮祐幹事長を議長として議事が進められた。

●記録

氏名：山田真理子

E-mail：info@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

●開会の辞

会長より、昨年はオープン大会があり大変な年だったが、皆さんのおかげですばらしい大会だったと評価されることができたとお礼の言葉を述べられた。また、オープン大会については、残念なことに盗難が多発し多少の混乱が生じたが、試合に影響することなく運営をすることができたと述べられた。さらに、年度が変わり、26年度も多くの行事が行われるので今年度も皆で協力をしてスムーズな運営を目指そうと言葉があった。

●Summary：

- 議題1：第45回理事会議事録確認
- 議題2：中四幹事会報告（リーゼミ報告・脱退・選手権・その他）
- 議題3：規約・細則改正案
- 議題4：全日理事会報告
- 議題5：全日本学生剣道オープン大会について
第46回持ち回り理事会議事録確認
- 議題6：平成25年度決算案
- 議題7：全剣連「剣道有功賞」について
- 議題8：剣友会（中四国学連剣友剣道大会）の予定
- 議題9：その他



1. 第45回理事会議事録確認

第45回理事会議事録を異議なく承認した。

2. 中四幹事会報告

(1) リーゼミについて

報告者：高木春香

平成25年3月8日から10日の日程で、国立江田島青少年交流の家で行われた。申込人数は36大学112名、参加人数は108名だった。前日当日キャンセル、宿泊形態の変更が9名あった。昨年度、前日当日キャンセルが多かったため、今年度より5日前までのキャンセルの場合全額無料、それ以降のキャンセルの場合料金の一部を徴収、当日キャンセルの場合料金の半額を徴収することが幹事会で決まった。

(2) 脱退について

報告者：青木亮祐

昨年度いっぱいでの脱退の申し出が広島国際学院大学よりあり、幹事会で承認され、受理した。

3. 規約・細則改正案

報告者：山田真理子

森先輩、山神先輩、石井先輩に改正案を作成してもらった。この案について、平成26年4月20日の幹事会において学生で修正、確認が行われた。学生の案として2点が提案された。第30条の変更により懲戒処分の対象として連盟役員の先輩、部長監督の先輩が加わる事。第15条の変更により、調査委員会の常設、調査委員会構成員に副幹事長1名と補佐数名をつけること。

湯村会長より改正案には調査委員長を務めた山神先輩の意見が入っているのかとの確認があり、山神先輩の意見が入っていることが確認された。

湯村会長より、第15条3より学生が委員として加入するとあるが、これは第15条4の調査委員の資質の点に矛盾するのではないかと指摘があった。この点に関して、石井先輩、山神先輩より学生委員は事務処理をすることや学生の意見を聞くという役割があり必要であると意見があった。修正案として木原先輩より第15条3に「調査委員会は調査委員長が立ち上げ、調査委員長が学生の委員を数名任命する。」という文句を補足すればよいのではないかと提案があり、承認された。

調査委員会の任期については、現在の調査委員会のあり方について考える必要があると指摘があった。また、第30条の文句で、「もしくは」を「または」に変更修正。

4. 全日理事会報告

報告者：青木亮祐

ア. 環太平洋大学の不祥事の件

活動停止処分の期間が平成26年1月4日までとなり、持ち回り幹事会において停止処分の解除の議決がなされた。全日の理事会では書類の不備等により、受理は先送りになったが、その後に、再度提出し、受理された。次回の全日理事会においてこの件の最終報告をする予定。

イ. 全日本女子優勝大会の試合時間の変更について

高校生、一般の女子の全国大会では試合時間5分で行っているの、学生の試合も5分で行ってはどうかの案が出された。まだ決定したわけではありませんが7月の全日の理事会で議決されれば今年度より5分で実施される予定。

ウ. 第8回オープン大会について

無事開催したことを報告した。その中で盗難の被害に遭われた方に被害額相当の見舞金を支払った。これはオープン大会の繰越金として中四国連盟本部に入ったお金から7万2千円、9名に支払った。

5. 全日本学生剣道オープン大会について

報告者：青木亮祐、新濱華帆

- (1) 第46回持ち回り理事会議事録の確認をした。
中四国も4年に1回の開催に賛成したことを次回の全日の理事会で中四国の意見として提出する予定と報告をした。
- (2) 4段の部新設について、昨年行われたオープン大会は広島で行われたために参加人数が多くなったが、多くの地域で開催するとこれほど多くの参加は見込めないのではと考え、4段の部を新設すると全国大会にもかかわらず、トーナメントの人数が少なくなってしまう。そのため、中四国の選手権の人数男子260名、女子120名をラインとして3段の部、4段の部で人数が集まれば4段の部を新設するべきではないかと学生から幹事会で意見が出たと報告があった。
 - ・木原先輩→中学1年で初段、中学2年で2段が取れるようになり、大学生で4段を持っていることがスタンダードになっている。2段以下にでるために昇段しない人もいる。昇段を推進するためにも4段の部を作るべき。
 - ・大城戸先輩→経験が浅くても段位を持てるようになったが、受験をして全員が段位を持てるわけではない。4段をもっている人はある程度優秀な人であると愛媛では認識がある。経験の浅い2段以下の選手と3段の選手を同じにするのは2段以下の選手に可哀想なのではないか。また、広島の交通機関がよいため前回大会では多くの選手が集まったが、東で行うと選手数が少なくなると思われる。このため4段の部の新設は適切でないと考える。
 - ・オープン大会の段位の基準について、申込と試合で段位が変わるという問題について。今までは9月30日に締め切りとしていたが、中四国開催では9月30日人数把握、10月20日最終締め切りとした。この方法を北信越開催でも取り入れる方向である。
 - ・中四国の4段の部新設については、学生の意見に従うことになった。
- (3) 次回開催時には警備体制を考える必要がある。
- (4) 来年には次回開催場所を決定し、会場の確保に動く必要がある。

6. 平成25年度決算案

報告者：宮本理幸、石井博貞

準備ができていないため、次回の理事会で報告をする。

7. 全剣連「剣道有功賞」について

報告者：青木亮祐

中四国としては渡邊先輩を推薦する方針であることを報告した。このことに異議なく承認されたため、渡邊先輩を推薦する方針で準備が進められることとなった。

8. 剣友会(中四国学連剣友剣道大会)の予定

報告者：宮川 健

- ・今年度の第16回中四国学連剣友剣道大会は平成26年12月14日に広島経済大学で行われる予定である。
- ・第7回全日本学連剣友剣道大会が平成27年3月22日に岡山県桃太郎アリーナで行われる。8コートで行い、専任の審判員を用いたいと考えている。中四国学生剣道優勝大会でいつも使っている岡山県の審判割り当て表を使いたいと考えている。審判長は藤原先輩、副審判長は岡山の田中先輩に決定している。

9. その他

- (1) 来年度の中四国優勝大会の会場が他の競技との兼ね合いで例年の日程に確保できなかったため、来年度は9月5、6日に岡山市立総合文化体育館で開催する。
- (2) 監督会議の内容について、時間30分をどう使うかの話し合いで、湯村会長より、今回は最初の監督会議なので監督の役割、各大学の状況について話をしたいと提案があった。また各大学に危機管理についてお願いをしたいと提案があった。湯村会長が監督会議を進められることとなった。
 - ・村井先輩より福井先輩がリーゼミで行ったアンケート結果の報告があった。リーゼミに参加した24大学に調査した。
 - 週6回練習している大学が9校、5回が5校、4回が2校、3回が6校、2回が1校、1回が1校。
 - また朝稽古をしている大学は高知大学が週6回、香川大学が週2回。
 - 寒稽古をしているのは7校。
 - 暑中稽古をしているのは2校。
 - 合宿をしているのは15校。
 - 県外遠征をしているのは9校。
 - 高知大学の朝稽古は体育館工事のため7月末までと矢野先輩より補足があった。

閉会の辞

会長より、審議ありがとうございましたとお礼の言葉があった。また、まだまだ全国との整合性を要する問題があるので今後も検討していこうと言葉があった。

以上の議事を終え、本会は午後14時55分、議長が閉会を宣言して散会した。
上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 26 年 5 月 17 日

中四国学生剣道連盟 第47回理事会

署 名 人 廣 畑 栄 三

署 名 人 山 田 真 理 子



次回 MTG

日 時：2014年8月30日

場 所：岡山大学 大学会館 1Fホール